



公民館図書だより

北塩原村公民館 令和4年9月 第6号



ボランティアさんと図書室の整備をしました

夏休み中に、さくら小学校の図書室をボランティアさんと整備しました。全国の多くの図書館で採用されている「日本十進分類法」に従って本を並べなおしました。読みたい本がどこにあるのか探しやすくなりましたよ。図書ボランティアや、本に興味がある方は一緒に活動してみませんか？ぜひ公民館までご連絡ください！

『どうぞのいす』撮影スポットできました！



作・香山美子、絵・柿本幸造による『どうぞのいす』は、長い間読み継がれている人気の絵本です。

この本に登場するイスを出版社公認キットで作ってみました。ぜひ動物たちになったつもりで記念撮影してみてくださいね！

撮影スポットは生涯学習センター1階図書スペースにあります！ぜひお立ち寄りください♪



あらすじ

うさぎさんが作った『どうぞのいす』にドングリをたくさん入れたカゴをおき、近くでお昼寝をしてしまったろばさん。そこに通りかかったくまさんは、『どうぞならば…』とドングリを食べてしまいます。後から来たひとのためにどんぐりの代わりにものを置いて帰っていくくまさん。

次々とやってくる動物たちによって、いすの上の食べ物はどうも取りかえられていき、ろばさんが目覚めるころには…。

今月のミニ展示

今月の展示テーマは「ムーンライト」です。今年の中秋の名月は9月10日でした。月に関する小説や、ノンフィクションを集めました。ぜひお手にとってご覧ください。



2022年上半期 芥川賞・直木賞が決定しました！



芥川賞 高瀬隼子・著 『おいしいごはんが食べられますように』

直木賞 窪美澄・著 『夜に星を放つ』

今回は芥川賞80年以上の歴史の中で、初の候補作5作全てが女性作家ということで話題に上りました。公民館でも受賞作と候補作を購入しました。ぜひご利用ください。

<芥川賞候補作品>

書名	著者
家庭用安心坑夫	小砂川 チト
ギフト	鈴木 涼美
N/A	年森 瑛
あくてえ	山下 絃加

<直木賞候補作品>

書名	著者
絞め殺しの樹	川崎 秋子
爆弾	呉 勝浩
女人入眼	永井 紗耶子
スタッフロール	深緑 野分

芥川賞と直木賞の違いってなに？

芥川龍之介賞と直木三十五賞は、どちらも文藝春秋創業者の菊池寛が制定した賞で、年2回授賞します。芥川賞は雑誌に発表された新進作家の純文学作品から選ばれ、作品の芸術性や表現の多彩さが競われます。直木賞は新進・中堅作家の単行本から選ばれ、エンターテインメント性が重視されます。どちらの賞も正賞は懐中時計、副賞は100万円だそうです。自分が読みたいと思うジャンルの賞の作品を読んでみてくださいね。



※公益財団法人日本文学振興会のホームページを参考にしました

※一部品切れになっている本がありますので、入荷までしばらくお待ちいただくことがあります。

今月のおすすめ 児童書・えほん

児童書

『ふたりは しんゆう』

がまくんとかえるくん ぜんぶのおはなし

作/アーノルド・ローベル 文化出版局

『おてがみ』でおなじみがまくんとかえるくんのお話をもっと読んでみませんか？この本はシリーズ全4巻を収録したコンプリート版です。なかよしのふたりのお話は、どれを読んでもあたたかい気持ちになれますよ。



えほん

『わゴムはどのくらいのびるかしら？』

作/マイク・サーラー 絵/ジェリー・ジョイナー
ほるぷ出版

わゴムってどれくらいまでのびると思いますか？10cm？30cm？いえいえ、この本の中ではもっともっとのびますよ！ページをめくっていく楽しさを味わうことができる1冊です。



<お問い合わせ> 北塩原村公民館 Tel 23-5236

生涯学習センター図書スペース 9:00~17:00(土・日・祝休館)